

※※2005年8月改訂
(第4版, 薬事法改正に伴う改訂)
※2004年8月改訂
貯 法: 湿気を避けて室温保存
使用期限: 外箱に表示の期限内に使用
すること

総合消化酵素製剤
ケイラーゼA[®]カプセル
Keilase A Capsules

日本標準商品分類番号	872339
承認番号等	(63AM) 298
薬 価 収 載	1988年7月
販 売 開 始	1988年7月

【禁 忌】 (次の患者には投与しないこと)

- (1) 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者。〔アナフィラキシー様症状が発現する可能性がある。〕
(2) ウシ又はブタたん白質に対し過敏症の既往歴のある患者。〔アナフィラキシー様症状が発現する可能性がある。〕

【組成・性状】

※1. 組成

本剤は1カプセル中に次の成分・分量を含有する。

有効成分	バイオヂアスターゼ2000	2 mg	胃溶性顆粒 (類白色)
	ニューラーゼ	10 mg	
	セルラーゼA P ₃	2 mg	
	膵臓性消化酵素T A	85 mg	腸溶性顆粒 (褐色)
プロザイム6	10 mg		
添加物	乳糖, トウモロコシデンプン, ヒドロキシプロピルセルロース, ヒドロキシプロピルメチルセルロースフタレート, 精製セラック, ステアリン酸マグネシウム, ゼラチン, 酸化チタン, ラウリル硫酸ナトリウム, 黄色4号(タートラジン), 赤色3号		

※2. 性状

販売名	剤形	※外形	色	大きさ	平均重量	識別コード
ケイラーゼ Aカプセル	硬カプセル		キャップ: 黄色不透明 ボディー: 黄色透明	2号 カプセル	354mg	シート : SYT053 ボディー: SYT053

【効能・効果】

消化異常症状の改善

【用法・用量】

通常成人は1回1カプセルを1日3回食後経口投与する。

なお, 年齢, 症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

下記の副作用があらわれることがあるので, 異常が認められた場合には投与を中止すること。

	頻 度 不 明
過 敏 症	配合成分の膵臓性消化酵素T Aによる, くしゃみ, 流涙, 皮膚発赤等

2. 適用上の注意

薬剤交付時: PTP包装の薬剤はPTPシートから取り出して服用するよう指導すること。(PTPシートの誤飲により, 硬い鋭角部が食道粘膜へ刺入し, 更には穿孔をおこして縦隔洞炎等の重篤な合併症を併発することが報告されている。)

※【薬効薬理】

有効成分の消化作用上の特性

胃溶性顆粒の酵素	作用基質	至適pH	腸溶性顆粒の酵素	作用基質	至適pH
バイオヂアスターゼ2000	でんぷん	5.0	膵臓性消化酵素T A	でんぷん	7.0
	たん白質	6.0		たん白質	8.0
	繊維素	4.5		脂 肪	8.0
ニューラーゼ	たん白質	3.0	プロザイム6	たん白質	8.0
	脂 肪	7.0			
セルラーゼA P ₃	繊維素	4.5			

※※【取扱い上の注意】

保管方法: 開封後も, 温度, 湿度, 直射日光等に気をつけて保管して下さい。

【包 装】

100カプセル, 1,000カプセル, 5,000カプセル(B), 6,000カプセル

【文献請求先】

株式会社 三恵薬品 品質管理室
〒441-8033 愛知県豊橋市入船町21番地
TEL(0532)45-6136

※※ 製造販売元

株式会社 三 恵 薬 品

〒441-8033 愛知県豊橋市入船町21番地

F7-1